

毎日私が見る日本人

皆様、こんにちは！

インミンパパと申します。ミャンマーから参りました。よろしくおねがいたします。

私は今年の4月25日に日本に来ました。今日は私が毎日見る日本人を紹介しながら私が気がついた日本人とミャンマー人の違いについてお話ししたいと思います。

まずは寮で気がついたことです。日本人の友だちは朝、昼、^{ばん あ}晩に合^あわせた挨拶^{あいさつ}をします。ミャンマー人の挨拶^{あいさつ}は笑顔^{えがお}だけです。毎日、寮から出た時、寮で^{はたら}働いているおばさんが私に‘いってらっしゃい’と言います。このような挨拶はミャンマーにはありません。これはいいなと思います。家族から^{とお はな}遠く離れた日本で生活している私たちには日本人の親切な気持ち^{しんせつ}をもらいました。

次に寮から^{ちかてつ}地下鉄の駅までに見る日本人についてお話しします。いっしょに歩いているお婆さん^あとお爺さん^{ばあ}たち、子供とお母さん、学生や会社員、皆とても忙しくても顔は幸せであると思います。日本人の生活はミャンマー人の生活よりとても便利^{べんり}だからだと思います。

次に地下鉄の中で気がついたことです。多くの日本人は自分の興味があることしかしていないように思ういます。例えば、本を読んでいる人、携帯電話を見ている人、お化粧をしている女性を見かけます。ミャンマーではそんな情景は見た事がありません。日本人は、時間を自分の興味があることをして過ごしていると思います。日本人は静かに、一人で時間を使っていると思います。また、素晴らしいなと思うことは、電車の中で居眠りをしている、アラームを使わないで自分の駅で目を覚ますことです。

ある時、外の道で気がついたこともあります。私がパンを食べながら歩いているみんなにみられました。日本人は他人の目があるところであり食べないことを分かりました。日本人が歩きながら食べるものはアイスクリームぐらいです。また、私は日本人の好きなことは、シンプルな生活、高度な知識と頑張るところです。でも、日本人はストレスが多いため少し心配しています。こんな風に 私は毎日いろいろなことにびっくりしながら楽しく半年がすぎました。ごせいちょうありがとうございました。